

**Rinnai**

2018年度 第1四半期  
決算説明資料

2018年8月3日

# 2018年度 第1四半期 連結決算要点

1

**売上高:792.6億円** (前期比: +4.2%)

過去最高

中国を中心とした海外事業が好調で増収

**営業利益:55.5億円** (前期比:  $\Delta$ 14.0% 利益率: 7.0%)

海外増益も、国内における高付加価値商品伸び悩みで減益

**経常利益:64.9億円** (前期比:  $\Delta$ 8.4% 利益率: 8.2%)

為替差益増加も、営業利益減少に伴い減益

親会社株主に帰属する

**四半期純利益:41.0億円** (前期比:  $\Delta$ 9.6% 利益率: 5.2%)

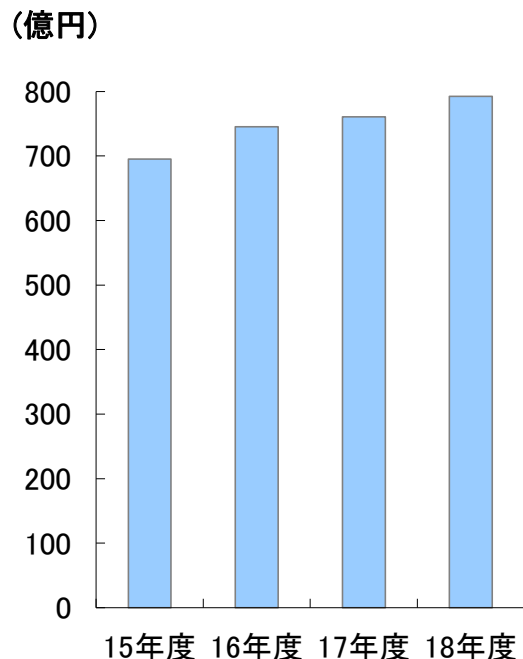
経常利益減少に伴い減益

今期より新中期経営計画『**G-shift 2020**』がスタート  
売上は過去最高で計画線上。利益は想定を下回る

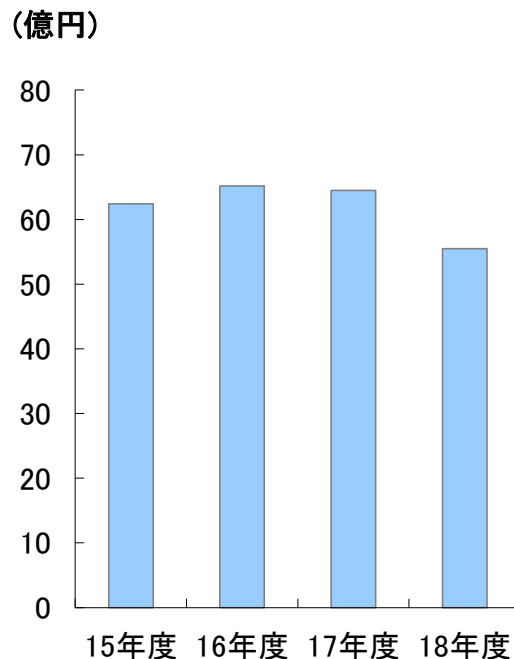
当期より **リンナイイタリア** を連結子会社化

# 連結業績推移（第1四半期）

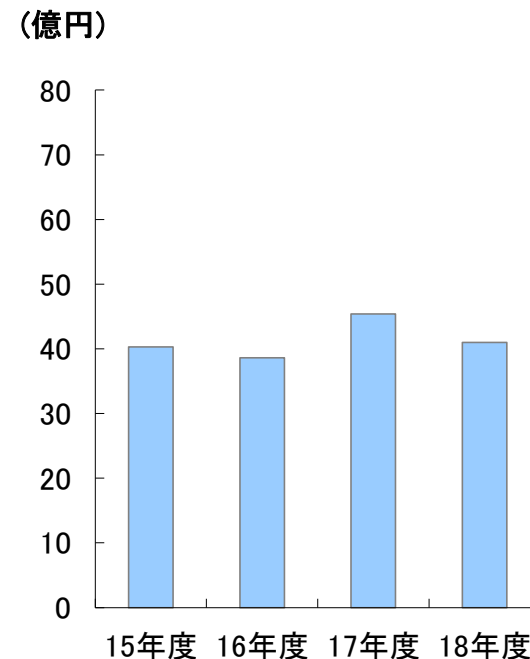
## 売上高



## 営業利益



## 親会社株主に帰属する 四半期純利益



- ・売上高は6期連続の増加で過去最高を計上
- ・利益面は一定の水準保つも、伸び悩む傾向

# 2018年度 第1四半期 機器別売上高の内訳

[単位:億円]

機器別	2017年度		2018年度		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
給湯	448.9	59.0%	478.5	60.4%	+29.5	+6.6%
厨房	191.7	25.2%	193.8	24.5%	+2.1	+1.1%
空調	33.0	4.3%	29.4	3.7%	△3.6	△10.9%
業用	23.0	3.0%	22.5	2.9%	△0.4	△2.1%
その他	63.6	8.4%	68.2	8.6%	+4.5	+7.1%
合計	760.5	100.0%	792.6	100.0%	+32.1	+4.2%

# 2018年度 第1四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>連結</b>	792.6	+4.2%	55.5	△14.0%	7.0%	△1.5P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>リンナイ</b>	462.2	+4.2%	20.6	△34.7%	4.5%	△2.7P
<b>国内関連</b>	294.9	+5.1%	5.9	+4.4%	2.0%	△0.0P
<b>海外関連</b>	426.5	+12.0%	29.8	+13.4%	7.0%	+0.1P
<b>合計</b>	1183.7	+7.1%	56.4	△11.3%	4.8%	△1.0P

# 2018年度 第1四半期 セグメント(地域)別 実績

5

[単位:億円]

セグメント別	売上高			営業利益		
	2017年度	2018年度	前期比 増減率	2017年度	2018年度	前期比 増減率
日本	399.0	386.4	△3.1%	37.2	26.1	△29.8%
アメリカ	66.0	69.3	+5.1%	2.9	4.0	+36.6%
オーストラリア	51.3	49.6	△3.3%	2.1	1.6	△22.0%
中国	93.8	123.8	+32.0%	8.5	10.5	+23.4%
韓国	84.3	88.5	+5.0%	2.2	3.3	+51.3%
インドネシア	23.6	25.8	+9.3%	3.7	3.0	△19.7%
その他	42.4	49.0	+15.5%	6.3	7.2	+14.6%
合計	760.5	792.6	+4.2%	64.5	55.5	△14.0%

# リンナイ単体 2018年度 第1四半期 実績

## 業績

(億円)	2017年度	2018年度	前期比増減率
売上高	443.8	462.2	+4.2%
営業利益	31.5	20.6	△34.7%

## 主要品目(国内)

(販売台数)

前期比増減率

給湯暖房機

(うちハイブリッド給湯器)

+29.9%

(+1.9%)

ふろ給湯器

△2.1%

ビルトインコンロ

△4.5%



ハイブリッド  
給湯・暖房システム



ふろ給湯器



ビルトインコンロ



ガス衣類乾燥機



食器洗い乾燥機



レンジフード

## 業績

1974年設立

(億円)	2017年度	2018年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	66.0	69.3	+5.1%	+9.9%
営業利益	2.9	4.0	+36.6%	+42.8%

## 主要品目

(販売台数)

前期比増減率

タンクレス給湯器

+9.9%



タンクレス給湯器



業務用給湯器



FF暖房機



# リンナイオーストラリア 2018年度 第1四半期 実績

8

## 業績

1971年設立

(億円)	2017年度	2018年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	51.5	49.8	△3.2%	△2.8%
営業利益	2.7	2.2	△17.5%	△17.2%

◆暖冬の影響で暖房機の販売が低迷

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
タンクレス給湯器	+4.6%
電気タンク式給湯器	+19.9%
ダクト式冷暖房システム	+3.2%



タンクレス給湯器



電気タンク式  
給湯器



ダクト式  
冷暖房システム

Rinnai

# 上海林内 2018年度 第1四半期 実績

## 業績

1993年設立

(億円)	2017年度	2018年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	97.7	126.9	+29.9%	+25.5%
営業利益	8.3	9.8	+18.9%	+14.9%

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
給湯器	△2.3%
コンロ	+48.9%
レンジフード	+26.6%
ボイラー	+252.6%



ボイラー



ビルトインコンロ



ガス給湯器



レンジフード

# リンナイ코리아 2018年度 第1四半期 実績

10

## 業績

1974年設立

(億円)	2017年度	2018年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	83.6	87.8	+5.0%	+1.5%
営業利益	1.4	2.5	+71.8%	+66.1%

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
ボイラー	+6.1%
ガスコンロ	+1.4%
電気コンロ	+9.3%



ガスコンロ



電気コンロ



ボイラー



「ブランドパワー」受賞  
(19年連続)

**Rinnai**

## 業績

1988年設立

(億円)	2017年度	2018年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	24.9	27.1	+9.0%	+15.4%
営業利益	4.1	3.3	△18.3%	△13.5%

◆資材費の増加により営業利益は減少

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
テーブルコンロ	+11.5%
ビルトインコンロ	+35.3%



テーブルコンロ



ビルトインコンロ



レンジフード

## ハイブリッド給湯システム「ECO ONE」ラインアップ拡充

### ECO ONE

#### Plug-in LOWBOYモデル

小売価格:61.5~66.2万円

発売日:5月1日



### 「ECO ONE」シリーズにふろ給湯買い替えモデルを追加

- ◆ ヒートポンプ電源を既設屋外コンセントに接続可能
- ◆ 狭小地設置に対応(奥行き500mm)
- ◆ タンク容量50Lでコンパクト。ユニット分離型で設置がフレキシブル
- ◆ 年間給湯ランニングコスト42%削減(従来型ガス給湯器との比較)

## ガス衣類乾燥機「乾太くん」ラインアップ拡充

はやい  
**乾太くん**



小売価格:(5kgタイプ)12.8万円  
(3kgタイプ)9.8万円

発売日:10月1日(予定)

- ◆ 柔らかなスタイリングと清潔感のあるカラーリングで親しみやすいデザイン
- ◆ 乾燥前にドラム内部を高温で除菌する「ドラム除菌モード」搭載
- ◆ ガスならではの Powerful 温風で生乾き臭の原因菌を除去



## 高級ビルトインコンロ「DELICIA」の調理性をさらに向上

### DELICIA



小売価格：28.0～34.2万円  
発売日：8月21日(予定)

- ◆ 料理の幅が広がるココットダッチオーブン付属  
(※一部機種は別売)



ココットダッチオーブン

- ◆ グリルを汚さず直火で美味しく調理できる  
ココットプレート付属



ココットプレート

## 普及型ビルトインコンロ「Mytone」フルモデルチェンジ

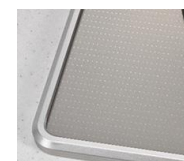
### Mytone



小売価格：14.5～17.4万円  
発売日：8月1日(予定)

- ◆ グリルを汚さず直火で美味しく調理できるココットプレート付属  
(※一部機種は別売)

- ◆ より美しくスタイリッシュ  
になったデザイン



- ◆ 地震のとき、コンロが自動で消火する  
「感震停止機能」搭載



## 総合物流センターの再構築に着手



製品物流を担う現総合物流センター(愛知県小牧市)を愛知県春日井市に移転し拡張する

- ◆ 東日本物流センター(神奈川県厚木市)との東西物流2拠点体制に集約・再構築し、物流体制の強化を図る
- ◆ 投資金額は約85億円
- ◆ 稼動予定は2022年1月

## GPIFに採用される3つのESG投資指数に選定

※GPIF: 年金積立金管理運用独立行政法人

GPIFが運用の際にベンチマークする3つのESG投資指数



FTSE Blossom  
Japan

MSCI



2018 Constituent  
MSCI ジャパンESG  
セレクト・リーダーズ指数

MSCI



2018 Constituent  
MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

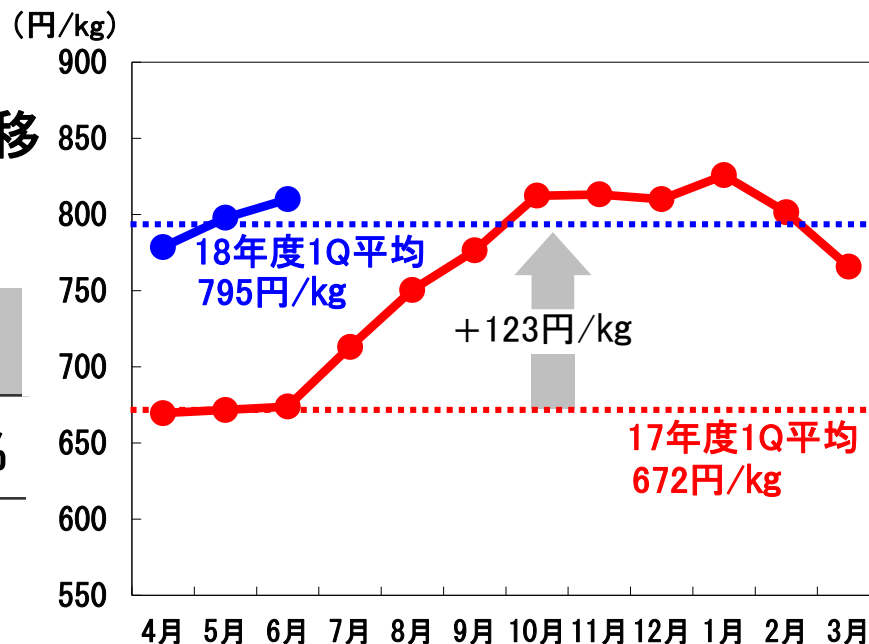
- ◆ 「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」に新規選定
- ◆ 「FTSE Blossom Japan Index」、「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」に2年連続選定

## 電気銅の動向

- 銅相場は前年単価を上回るも  
年初想定850円/kg以下の水準で推移

(円/kg)	17年度 1Q平均	18年度 1Q平均	前期比 増減率
平均単価	672	795	+18.4%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)



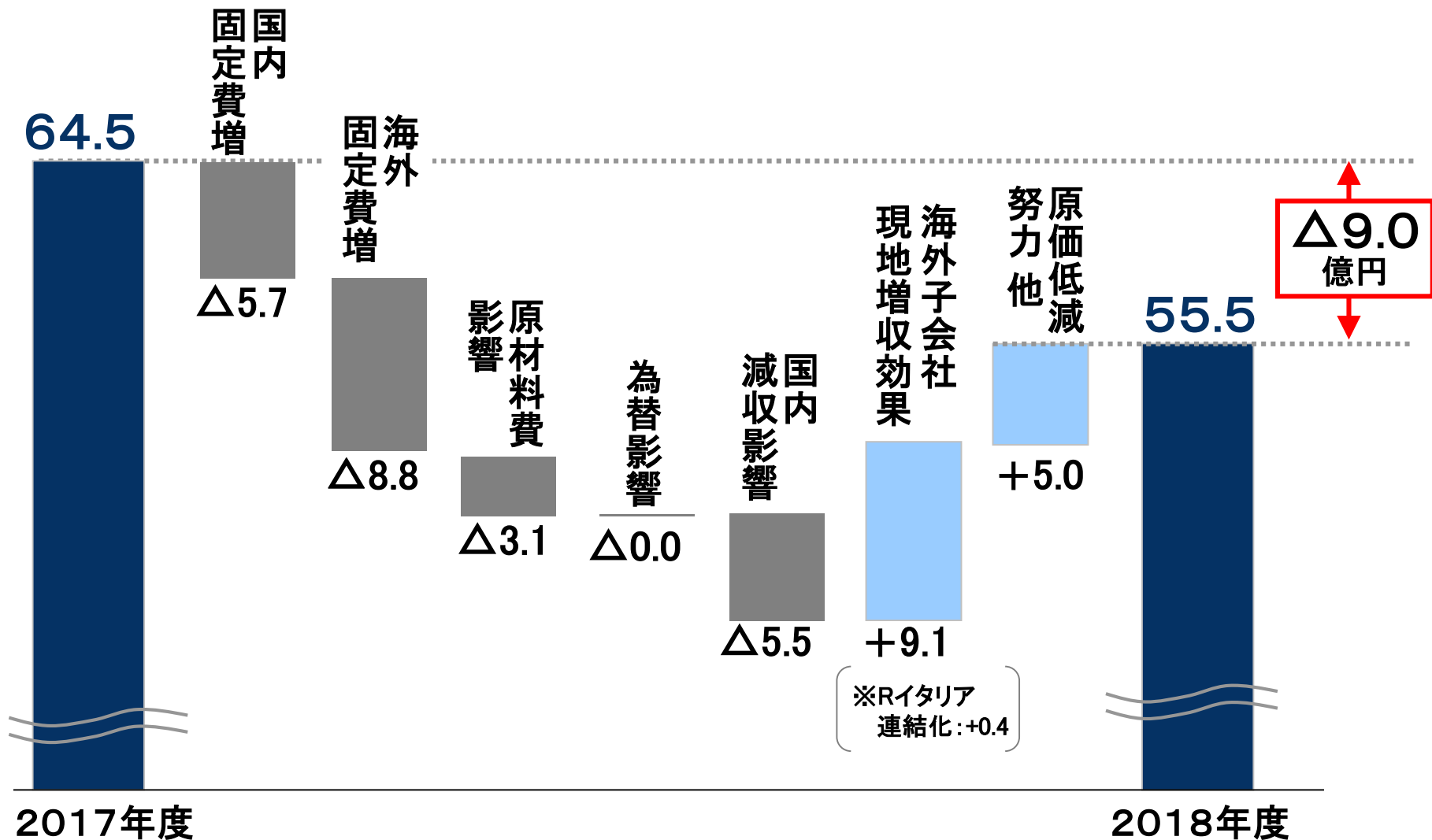
## 鉄鋼の動向

- 鉄鋼材料は昨年並の水準で推移



# 2018年度 第1四半期 連結営業利益分析

[単位:億円]



# Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。